

かみいち総合病院から 救急医療体制を見直します

かみいち総合病院では、10月から内科医の産休等により医師が不足するため、救急医療体制を見直させていただきます。

全国的な医師不足、地域偏在、専門性の高まり、病院をコンビニのように利用すること等により、医師の過重労働が限界に達し、どの地域でも診療体制の継続が困難な状況となりつつあります。

かみいち総合病院でも決して例外ではなく、一次救急（軽症な方を対象）と二次救急（緊急の治療などで入院が必要な重症の方を対象）の区別がなく、いつ何時でも一次救急の患者さんが時間外診療を利用し、当直医やオンコールの内科医等の医師の負担を増大させています。

このような状況が365日、24時間続いているため、内科医等の精神的、肉体的負担を軽減しない限り、診療の継続が困難となるだけでなく、二次救急医療体制そのものが崩壊することとなりかねません。

そのため、次のように救急医療体制を見直します。

- ① 10月10日から当分の間、夜間（午後10時から翌日の午前8時30分まで）の救急医療業務（電話等での相談を含む。）の取扱を休止します。このため、夜間の急患の場合は、富山市救急医療センター（一次救急）又は第二次救急輪番病院等をご利用いただくこととなります。
- ② 第2次救急医療輪番日（年間50日）は、当直医が24時間診療に従事するほか、休日等については、薬剤・検査・放射線科職員の院内待機時間を延長するなど、これまでよりも診療支援体制を充実します。
- ③ 特別養護老人ホーム「常楽園」・「ふなはし荘」、老人保健施設「つるぎの庭」等の急患については、当直医が可能な限り最善の処置を行いますが、必要に応じて二次救急輪番病院等へ紹介・転送等を行うこととなります。

以上、医療事情をご理解いただき、ご協力をお願いします。

☎ かみいち総合病院（☎ 472-1212）



救急医療（時間外診療）で ご来院の皆様へ

「必ず電話をしてから」ご来院ください

午後10時までは、これまでどおり当直医が診療にあたりますが、専門外の実務については、必要に応じて各科オンコール制により診療支援を行います。

時間外救急医療を利用する場合は、予め当院へ病状等について電話でお問い合わせください。当直医等が適切な指導又は回答をしますため、そのうえでご来院願います。

●時間外救急医療の受付

①土・日・祝日、年末年始

午前8時30分～午後10時

②平日

午後5時15分～午後10時

お問い合わせは ☎ 472-1212 まで

平成16年に始まった医師の臨床研修制度で、地方の中小病院に医師が集まりにくくなっています。かみいち総合病院でも、10月から内科医の産休等により常勤医師がさらに減少する（内科の当直医は2名）こととなります。

夜間や休日といった時間外の診療については各科医師が交替して当直を勤めています。当直医の専門分野以外の患者さん
このようなことから、医師の業務負担を軽減するため、当分の間、午後10時以降の救急医療業務の取扱を行わないこととさせていただきます。かみいち総合病院における時間外救急の実情をご理解いただき、ご協力をお願いします。

地域医療を守るために



かみいち総合病院
院長 重田浩一

に対応するため、各分野の医師は自宅や病院で待機しています（いわゆるオンコール制）。最近では、コンビニのように昼夜を問わず軽症で病院を受診する患者が多く、当直及び待機する医師の負担を増大させるとともに、勤務環境を著しく悪化させている一因ともなっています。このような状況が続けば、医療体制の存続さえ危うくなってしまう。